

被災者の方々の生活再建の支援として

住宅再建のためのモデル住宅を建設します！

被災者による自立再建住宅の建設支援と地域経済の振興を図るため、県産木材を使用し、コスト低減に配慮した地震に強いモデル住宅（3棟程度）を益城町テクノ団地内に建設することとし、そのうち1棟については、今月末に建設着手する予定です。

また、県内の建築関係団体等と連携し、同じ趣旨の自立再建住宅の提案を広く募集し、被災者へ情報提供することについても検討しています。

1 自立再建住宅のモデル住宅建設について

(1) 建設場所 益城町テクノ仮設団地内

(2) 住宅概要

- ・木造平屋建て又は2階建て
- ・耐震等級3（建築基準法の1.5倍相当の強度：最上級）
- ・工事価格1000万円程度を想定

(3) 建設棟数 3棟程度

(4) 展示団体 1棟については、木造応急仮設住宅の建設に係る災害協定団体等に建設・展示を依頼し、その他の棟は、公募等により11月頃までに展示団体を決定する予定。

2 自立再建住宅の提案募集について

(1) 提案募集（案）の概要

県産木材を使用し、コスト低減に配慮した地震に強い木造の自立再建住宅・について、県内の住宅事業者、大工・工務店などからなる地域住宅生産者グループ等から提案を求める。

(2) スケジュール（予定）

平成28年10月頃までに提案募集を行い、年内に取りまとめ、パンフレット等により広く情報提供を行う。

(3) 実施主体 熊本県地域型復興住宅推進協議会(県内建築関係団体等により構成)

お問い合わせ先

土木部建築住宅局住宅課 小路永、土黒

(内線番号6245、ダイヤルイン333-2547)